

## 第6回 街なかサポーター会議開催結果

### 1. 開催概要

#### 1) 日時・参加者等

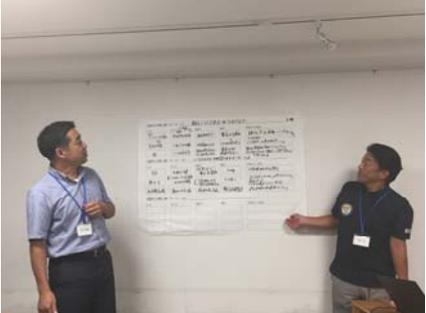
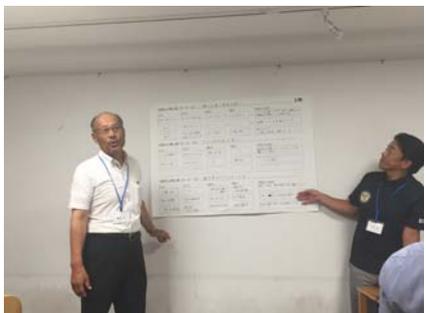
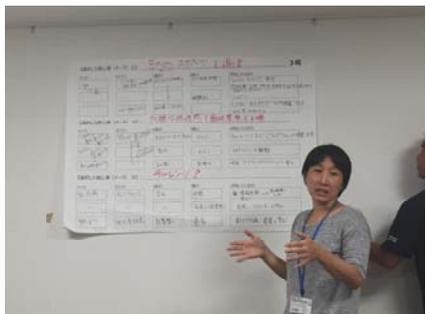
開催日時	2017年8月28日(月) 19時00分～21時00分	
開催場所	松山アーバンデザインセンター1階	
内容	・意見交換	
参加者	一般参加者	10名
	関係者	5名 松村 暢彦 副センター長 小野 悠 副センター長 柳原 卓 シニアディレクター 尾崎 信 ディレクター 新居田 真美 ディレクター
	事務局	5名 坪内 洋 都市デザイン課 兵藤 一馬 都市デザイン課 河上 康志 都市デザイン課 赤尾 光司 (株)アール・アイ・エー 小田 真太郎 (株)アール・アイ・エー
	計	20名

## 2) タイムテーブル

タイムテーブル	プログラム	担当
19:00～19:05 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5回目会議の振り返り</li> <li>・本日の進め方について説明</li> </ul>	小野准教授
19:05～19:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークの内容について説明</li> </ul>	R I A
19:15～20:45 (90分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 関心事の整理</li> <li>② 関心事の優先順位付け・集約化</li> <li>③ 関心事の具体化</li> </ul> </li> <li>参加者を4班に分けてグループワークを行い、各班のファシリテーターはUDCMの先生方が担当し、市職員、RIAが補助する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>1班：松村教授（地経：坪内課長）</li> <li>2班：柳原講師（都デ：兵藤副主幹）</li> <li>3班：小野准教授（RIA：小田）</li> <li>4班：尾崎講師、新居田研究員（都デ：河上主査）</li> </ul> </li> </ul>	各班
20:45～21:10 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見発表（4班）</li> <li>・投票</li> </ul>	各班
21:10～ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総評</li> </ul>	松村教授

## 2. 開催結果

### 1) 各班のWSの結果

1班	
○メンバー	○グループワークの様子
谷岡 加寿美 東川 祐樹 日野 二郎 小谷 祐樹 坪内 洋 松村 暢彦	 
2班	
○メンバー	○グループワークの様子
光永 早織 毛利 彩希 二宮 秀生 兵藤 一馬 柳原 卓	 
3班	
○メンバー	○グループワークの様子
田坂 謙介 二宮 真人 小田 真太郎 小野 悠	 
4班	
○メンバー	○グループワークの様子
小川 憲次 河上 康志 新居田 真美 尾崎 信	 

第6回街なかサポーター会議WS意見まとめ

<b>1班</b> テーマ①新しいビジネスが生まれる！！					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●●	あるゲームのオフ会で	大画面がある松山キャンパスで	松山の学生が	東京の社長と	新しいゲーム企画して二番町へ行く
	平日の夕方、夜	うす暗い空間で	相談したい人が	ひとかどの元社長と	よろず相談、人生相談、仕事の相談している
●	夜	どこかの会議室で	新しい商売をしたい&センスのある人が	審査をする商店街店主と	新しい裏通りのチャレンジシップでビジネスプランを聞いて、審査&アドバイスしてもらっている
テーマ②いろんな人たちが（意味もなく）過ごせる					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●	夕方	大通り付近で	1日楽しんだ車いす男性が	ひとりで	バリアフリーのバスで帰る
●●●●●	昼下がり	木、芝生、小さい子の遊具、ひろばの公園で	子育て中のママ、見守るおばあちゃんが	ママ友と	子どもを遊ばせながら（見てるようで見てない）おしゃべり、子どもを心配そうに見てる
●	松山観光の夜	新しくつくる広場で	松山のおっちゃんが	外国人観光客と	松山のおいしいものを自慢している
<b>2班</b> テーマ①緑の広場（滞留空間）					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●	休日の昼下がりに	まちかどにある緑の広場で	女子大生が	女友達と	スイーツを食べながら歩く人を眺めつつ恋愛話や将来のことを語り合う
●●	休日	広場にあるベンチで	おじさんが	一人で	読書しつつお昼寝をしている
●	休日	ビルの屋上庭園、庭園の小川と池、小山で	私と女房で	子どもと孫と	自分はベンチ、子どもは安全に遊んでいる
テーマ②生活の利便性が高い					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●	21時仕事帰り	まちなかのマルシェで	働く女性が	一人で	新鮮な野菜・フルーツとおいしいデリを購入して帰る
	休日の朝	フィットネスクラブで	私が	奥さんと	トレーニングをしてコーヒーを飲む
テーマ③観光客をきちんともてなす					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●	土曜の夜に	ゲストハウスで	一人旅で来た30歳男性が	地元の人や他の宿泊者と	語りながら地元食材で作った鍋をつつく
●	休日のお昼前に	まちなかの案内所で	50代のお父さんが	3人家族と	お昼ごはんに行く所を探している
●	休日の昼間に	最上階の展望広場で	仕事をリタイヤした女性が	外国人観光客と	英語で通訳しながら松山紹介している
<b>3班</b> テーマ①Enjoy スポーツ Life！					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●	朝～夜	（幅員拡幅、安全、屋根あり）アーケード通りで	子どもからお年寄りが	一人～家族・仲間	ウォーキング・ランニング・散歩、芝生広場、山谷、プランコ、水路で子どもが遊んだり、多世代でくつろいだり
	朝～夜	（幅員拡幅、安全、屋根あり）アーケード通りで	子どもからお年寄りが	理学療法士	リハビリ
●●	朝～夜	スポーツビル（拠点）で	初心者～セミプロが	みんなで	フットサル、ボルダリング、ラジオ体操、ダンス、シャワー室、ロッカールーム
テーマ②多様な価値観を享受する場					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●●●●	3世代で買い物遊びに来た時	路地裏（迷路、店、小さな広場、もぶるテラス的な場所）で	お父さんorおじいちゃんが	ひとりで	ちょっとくつろぐ（ウインドウショッピング、読書、お茶）
	夜（仕事終わりに）	”	男性が	ひとりで	スポーツバーで観戦
	子どもと遊びに来た時	”	子と親が	家族で	音楽・アートなど文化的イベントを楽しむ
テーマ③チャレンジ！					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●	就活時	キャリアセンターで	学生が	仲間と	学び、情報交換with低価格のコーヒー
●●	就活時	キャリアセンターで	学生が	社会人（起業家）と	交流、リクルート、レクチャー
●●	朝から	地元食材店で	起業家が	農家の人と	新ビジネス、農業の学び
<b>4班</b> テーマ①水と緑あふれる広場					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●●●●	平日の昼間	芝生の広場で	親子連れが	ママ友と	水遊び（井戸、小川）
	”	木陰で	OLが	同僚と	ランチ（弁当）
テーマ②表とウラの文化的活動！					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
●●●●●	休日の昼	アーケードに面する敷地で（ちらりと見えるステージ）	ぶらぶらしている老若男女（目的のない人）が	連れと	音楽鑑賞（クラシック）
●	休日の昼後	路地裏で	若者が	彼女と	お茶したり買い物したり
テーマ③便利な飲食店と楽しめる（お洒落な）飲食店					
投票数	いつ	どこで	誰が	誰と	何をしているか
	平日夜	アーケードに面するカフェ（米が食べれる）で	学生・仕事帰りの人が	一人で	ご飯を食べたり、仕事・勉強
	平日昼	”	ベビーカーで入店した子育て世代が	子どもと	食べたり、遊んだり
●●●●●●●	夕暮れ	中ノ川に面する建物の2階で	30～50代のOLとサラリーマンが	仲間（一人もあり）と	お酒飲みつつ談笑、中ノ川の風景を見ている

## 2) 総括

第6回目は、これまでの外部講師を招いて行うレクチャー形式ではなく、これまでの意見交換を踏まえたサポーター会議のアウトプットに向けてのグループワークに取り組んでいただきました。

具体的には、以下に示す手順でグループワークを進めていただきました。これまでの意見交換の内容を、「(いつ)、(どこで)、(誰が)、(誰と)、(何をしている)」といった、より具体的なシーンを想像していただき、各グループでテーマとそれに基づくシーンにまとめていただきました。

項目	内容
①関心事の選択	前回分類した関心事から興味・関心があるものを選択。そこに含まれる意見(モノ・機能)も併せて、「なぜそれが欲しいと思ったのか、それがあつて、そこがどんな場所で、どんな使われ方をするのか」を想像し、メモする。
②優先順位付け・集約化	各自が選択した関心事について、他の関心事で代替できるかどうかの検討、一緒にあつてほしい関心事がある場合は追加で選択し、複合してみ、各班で3つの関心事(テーマ)に集約する。
③関心事の具体化	①②の作業によりテーマの集約化が済んだら、関心事に含まれる意見(モノ・機能)等も参考にして、どういった場所で誰がどんな風に過ごしているのかについて、具体的なシーンに落とし込む

第6回目の総評では、松村先生から、「このサポーター会議はおそらく日本で最も進んだワークショップである、一つの空間の中に皆さんが想像したいろんなシーンが入ってくるので、その空間の良さがこのワークショップにおける皆さんの成果として確認できると思う」といったコメントをいただきました。

第7回サポーター会議では、第6回で提案いただいたシーンをイラスト化したものを事務局で準備し、それに対するコメントを頂く予定です。さらに、最終アウトプットに向けては、地元商店街の皆様への報告とコメントもいただく予定です。それを経た最終アウトプットは、「市民と地元が共作した作品」として、参加者に配布させていただきます。また、今回のサポーター会議の開催の背景にもなっているL字地区銀天街におけるまちづくりの計画についてもご紹介する予定としています。

### 3. 参加者名簿

班	番号	分類	氏名	備考
1	1	使い手	谷岡 加寿美	
	2	〃	東川 祐樹	
	3	地元	日野 二郎	
	4	民間	小谷 祐樹	
	5	行政	坪内 洋※2	
	6	UDCM	松村 暢彦※1	
2	1	使い手	光永 早織	
	2	〃	毛利 彩希	
	3	地元	二宮 秀生	
	4	行政	兵藤 一馬※2	
	5	UDCM	柳原 卓※1	
3	1	使い手	田坂 謙介	
	2	民間	二宮 真人	
	3		小田 真太郎※2	
	4	UDCM	小野 悠※1	
4	1	地元	小川 憲次	
	2	行政	河上 康志※2	
	3	UDCM	新居田 真美	
	4	〃	尾崎 信※1	

※1：ファシリテーター ※2：ファシリテーターの補助